

アプリケーションカタログ

いおう化合物類の水分

関連業界	:	有機工業品
使用装置	:	カールフィッシャー水分計
測定手法	:	容量滴定法 (直接)
関連規格	:	JIS K 0113, ASTM E 203, ISO 760

1. 概要

カールフィッシャー試薬による水分定量は、最も信頼できる水分定量法として、世界中で広く用いられています。国際規格のISOや各国の標準試験法のASTM等、国内ではJISをはじめとする多くの公定法に採用されています。いおう化合物類の水分を、JIS K 0113-2005電位差、電流、電量、カールフィッシャー滴定法通則にもとづき、容量滴定法で測定します。いおう化合物の大部分のものは、問題なく水分を測定することが可能ですが、メルカプタン(チオール)の水分測定は例外です。通常のいおう化合物の水分測定では、市販の脱水溶媒METを用いて行います。

2. 装置構成

本体	:	容量滴定方式 カールフィッシャー水分計
電極	:	KF 用双白金電極

3. 試薬

滴定液	:	ケムアクア滴定液 TR-3
脱水溶媒	:	ケムアクア脱水溶媒 MET(一般用)

4. 測定例

—測定結果—

試料名	水分値	
	mg	%
二硫化炭素	0.2501	0.002

試料名	水分値	
	mg	%
ジメチルスルホキシド	3.6302	0.033

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>